



羅針盤



2013/1/17
NO. 73

〈編集・発行〉

東中3年進路指導部

《公立推薦受検希望の受付》

今日から、受付を行います。

詳細は「羅針盤」NO.69とNO.70をもう一度読みましょう。締切は22日(火)です。この日には、必要書類が完成していないといけなないので、早めに担任の先生に申し出ましょう。

《明日は、私立推薦出願》

もう事前指導で確認済みですが、もう一度持ち物を確認しておきましょう。

- 持って行くカバンにも余計なものがないかどうか。
- 服装は、東中の校則にあっているかどうか。
- 学校の場所が分かっているかどうか。
- そこまでの行き方は分かっているかどうか。
- 往復の料金はいくらか。

などなど…

みんなの中には、一人で出願に行く人もいます。心細いかもしれませんが、自分で道をひらく第一歩ですので、堂々と出願に行きましょう。

《進路の豆知識⑭》

～頼みの鉛筆～

テスト監督をされていて気づいたことがあります。机の上に何をを用意していますか？

シャープペンシル、消しゴム、定規はどの机にもありました。しかし、鉛筆が見当たらないのです。

想像してください。入試本番に同じような文房具を用意していたとしましょう。途中でシャープペンシルの調子が悪くなったり、芯がなくなったりしたら、どうしますか？緊張している上に、芯を詰め替えている時間がさらに焦りを誘います。筆記用具を落としてしまった場合も、同じです。

そこで、考えられる様々なことを想定して、準備しておく必要があります。

●筆記用具3本。

●消しゴム2つ。

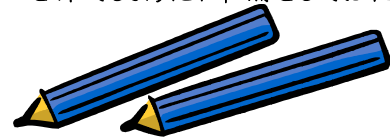
●その他(定規など)

上のものは最低限必要なものでしょう。

そのうち、筆記用具3本の中の1本は鉛筆がベストです。使うかどうかは別として、安心材料となるはずです。鉛筆をあなごることなかれ…。

また、当日使う筆記用具は無地のものが基本です。キャラクターが書かれているもの、さまざまな機能がついているものなどはダメです。もちろん、どこかでもらったもので数学の公式や英単語が書かれているようなものもダメなのは言うまでもありません。

校内で行うテストとは、雰囲気もやり方も違うので、平常心を保てるように、準備しておくことが大切です。



進路担当より

学年末テストも終わりました。いよいよみんなも緊張感をもった顔つきになってきました。しかし、緊張しすぎてもいけません。自分にプレッシャーをかけすぎて、つぶれないためにも、適度な息抜きは必要です。これからは、バランスを取りながら、進路に挑むことが大切です。

あまりに不安になったときは、3階の進路掲示板を見てください。先生たちからの「みんなへのエール」があります。少しでもみんなの心の支えになればと思っています。

